

■話題のひろば△1▽

何よりも神戸の街が好きだから

△北野町のキングスコート二月二十八日オープン▽
長屋的な雰囲気て楽しくやっています



オープニングの挨拶をする三浦さん（中央）

スペイン風のキングスコート前景

さる二月二十八日にオープンした「キングス・コート」は最も神戸らしい北野界隈の新しいミニ・ショッピングセンターとして神戸っ子の人気を集めている。夢多い八店のオーナーの方々とディレクターの三浦さんを混じえて、新しい店づくりの動機や今後の抱負について多に語ってもらった。

三浦 私がキングスコートを始めたのは「神戸が好きだから」ということに尽きますね。このテナントは素人対象ということをやってみましたがなかなか楽しい雰囲気て成功しつつあるようです。

嘉納 そうですね。私なんか一人の力ではとてもできないことを実現してくれたという感じです。

私がハワイへ行った時に「キングスアレー」というのがあってとても良かったんですがそんな感じですよ。フランスの裏通りでおばあさんが日なたぼっこしながら店番をしている風景をよく見かけるけど

私も老後の楽しみを考えていいんじゃないかなと思っただけですよ。だから永い眼でのんびり構えてやっていきたいんです。生活の潤いのようなものを感じられたら……と思っ

松本 私どもではリビングウエアと台所用品なんですがこの店の小さな空間の中からお客さまに何か暖い心のようなものでもいいですから持って帰っていただけるようになったらいいなと思っています
三浦 皆さんオリジナルであるってことを大切にしていますよね。

白石 私は染色をやっています。一人の力ではとてもお店を持てないので木工家の村上喜平先生に協力していただいております。お店には織物を北村勢津子先生や白神久和子先生。陶器を東山薫の山本幸夫先生や舞子焼の酒井重治先生。版画を乾太先生にという具合に、手造りの物ばかり置いてみました
三浦 白石先生の作品はヨーロッパ臭い民芸で和洋が折衷しているというイメージが異人館界隈とピッタリ合うんですよ。そこでオリジナルな品物を売るのは素晴らしいことですよ。

島尾 私の店では皮を主体とした製品を置いています。素人の造ったものばかりですので商品価値があるかどうかはわかりませんが、それだけでなく、皮に対する知識



鶴田 一郎さん <Penthouse> 大西 克子さん <るぎゅるり La. lil. Le> 島尾 博子さん <むげん> 渡辺 照枝さん <EVE> 三木 新一さん <カンタータ> 松本真知子さん <SPACE IN> 嘉納千代子さん <ALPHA CU BIC KOBE> 村上 喜平さん <がれりや 馬亜乃> 白石 弘子さん <がれりや 馬亜乃> 三浦 明定さん <ピッツァ・ハウス・ピノッキオ>

を一般の人に教えてあげたいと思っています。もし自分で作りたいという方がいらつしやれば材料もお安くお分けいたします。贈り物は手作りという風になって欲しいですね。

三木 僕は三年間ほど皮の染色やなめしの工程を修業してみて、仕上げの段階をやっている内に自分でやってみたくなりました。輸入もののハンドバッグがよく売れるのを見て僕は他のどこにもない神戸らしいデザインのものを作成させたり、オリジナル商品を置きたいと思っています。それから将来はハンドバッグの修理も専門にやってみたいし、店の内装も皮のイメージにもっていくのが夢です。三浦 周囲にオリジナルなお店が多い中で、私どもではワールドのルイシャントンという製品を扱っています。東京にはほとんど出てなくて神戸に合う雰囲気洋服だといわれています。外人のおばあさんが立寄られて赤い服を買われたり神戸ならではのじゃないかしら

も行けそうにあらへんし。(笑) 自分の店や思ったら苦勞のしがいもあるやろしね。

三浦 そうですね、皆さん自分で何かをやりたいという気があってそれが、神戸らしさというものと結びついてマッチしてるのかな。

鶴田 ここペントハウスは、喫茶店というだけでなくサロンにして会話を楽しんでもらえる場にしたいのです。パリの街角で見かけるクレープを上品に仕上げたものが売り物なんです。店内の飾りは骨董品がほとんどですが、この建物も、もともとE・L・グリーンさんの洋館でGHQが買い取ったものです。和洋が混沌とした舶来文化の消化は神戸の街の歴史そのもので、斬新さと定着性があったいいと思うんですよ。

白石 建物の上の風見もお客さんがビックリして見てらしたわ。

三浦 私はこの前の通りにちようにいい異人館が四、五軒あるのので「異人館通り」と勝手に名付けて明記してあるんです。(笑) キングスコートがその名所になればなおいいし。人間が荒んだ心の中でこのような空間を求めようになるんじゃないでしょうか。みんなワイワイガヤガヤ長屋の井戸端会議みたいで和やかだし又それが神戸らしいんですよ。

(ペントハウスにて)

■話題のひろば 2

港町コウベに似合う

ほんものの味「エプソン」

全国に先がけて神戸で発売された
たばこ「エプソン」のすべて



紺と金の配色がシャープな「エプソン」のウィンドウ

□出席者

田口 寛治

〈神戸大学教授〉

石阪 春生

〈画家 新制作会員〉

花柳芳恵 一子

〈邦舞家〉

中野 太郎

〈日本専売公社営業課長〉

中野 この度全国に先がけて「エプソン」を神戸という高級品の評価を受けられる市場で半年間の実験的販売を行います。このたばこの味は現在の「峰」や「セブンスター」より若干ニコチン・タールの量が多いのですが、「ピース」や「ハイレイトエクスポート」から比べるとずっと軽くなっています。軽い中にも手応えがあるというかこくがあるはずですよ。本物のわかる年代の方に吸っていただけたらばこー30才代後半から40才代の甘いも辛いも噛みわけた本物のものしか手にしないむしろおいしいお客さんに吸っていただきたいのです。まずは味わっていただいいていかがですか。

田口 一週間吸ってみましたが普段チエリーを吸っているので濃く感じますね。吸い慣れたら離せなくなるたばこかもしれません。
中野 神戸地域はチエリーのようなアメリカ型の軽いたばこは伸び

悩んでいるので、エプソンの軽い中にも手応えのあるといった味がこの地域でうまく伸びるのではないかと期待しています。

田口 男を非常に強調した宣伝らしいですが、やはりそんな感じのようですね。

花柳 デザインからいうとこの中央に鳳凰がシンボルマークとなっているのが面白いわ。

田口 この鳳凰が最初何なのか全く気がつかなかったんです。ただ大変外国風なので英国かどこかの家紋かと思ったんですよ。

石阪 大正期以来の和洋折衷案がまだ根強く残っているようですね私は思いついて折衷案を捨ててズバリ外国風にやってみてもいいのではないかと思います。日本人はそれでは不安なんでしょう。花柳 フランスでは「禪」なんていうずばり漢字を使ってたばこがあつて素晴らしいデザインをとりあげていますね。

田口 私はこの「エプソン」という言葉の語源がわからなくて早速辞書で調べてみたんですよ。そうしたらエプソンの「ン」がNでなくMならイギリスの競馬場というのがありましたね。たばこの場合、記号のようなものですね。

花柳 この紺色は神戸の港町にふさわしい色ですね。デザインも神戸の人に好かれそうですね。



田口 寛治さん

石版 印刷の厚みというか深みを感じさせますネ。日本たばこのレベルとしてはかなりいいせんをい



石阪 春生さん

っているんじゃないですか。プローションも手の中にぐっと入ってくる感じがいいですね。幅が少



花柳 芳恵 一子さん

し狭くなっているスマートなのか。

田口 紺の中で白がきいています



中野 太郎さん

ね。ただシンボルマークがきつちりと真中にきてなくて左右均等でない物を時々見かけますが気になりますネ。モニターのアンケートでも指摘したのですけれど。

中野 製品の検査は厳重にやっているのですが……。なお十分に注意してご満足いただけるようにしないといけませんね。

花柳 今やたばこは動くアクセサリーといわれていますが、このたばこなんかハンドバックの中からはちらっと見えた時に綺麗ですね。特に上側が金箔になっていますから、ムードがありますね。ロマンを感じるというのでしょうか。

石版 現代風カツコ良さがあるのかナ。それは認めますヨ。

田口 私とこには学生がよく来ますが、近頃の若い人達はたばこを何種類も使いわけていますね。例えば「デートの時のたばこ」「晴れた昼間のたばこ」「雨の日のたばこ」といったように、どんどん使い分けているようです。

石版 そうなんです。私達の年代だと一種類に決めるとずっと同じものしか吸えないんですがね、若い人はその時の気分や、ふところ具合によって変えるんですね。

花柳 現代っ子気質なのかしら。でもこのたばこは、夜のムードがあるし、私も本当に吸いたくなった夜に吸うようにしようかし

ら。(笑)

田口 専売公社で「雨の日のたばこ」なんていうものを出したらうけるかもしれませんよ。(笑)

石版 最近では若い人の間で横文字志向が浸透しつつあるのでそんな点でもいいかもしれませんね。日常生活には横文字が氾濫してきてるし、抵抗なく受け入れるんじゃないですか。

花柳 何も専売公社が出すからといって横文字はいけないうてことではないんですものね。

田口 前に発売された「峰」なんかは横文字を用いないぎりぎりの国際感覚をもったものじゃなかったですかね。

花柳 コストの関係もあるんですが、外国のたばこは印刷の色がとても綺麗で真似ができないようです。

田口 確かにそのようですが、この紺もなかなか深みのある今まではなかった色じゃないかな。

石版 日本のレベルとしてはこのエプソンはかなり頑張ったもののようにですね。まやかしの多い世の中ではほんものの味を目指したことですかね。

花柳 折角神戸から生まれるんですから、神戸で育てて神戸っ子のたばこにしたいですね。

(北野クラブにて)

■話題のひろば△3V

ミス・シンデイを

ご紹介します

背高のっぽて、スポーティで
そのくせ女の子らしいビーディ先生



シンディ・アーバービーディさん

少し高い丘)の上にあるカナディアンアカデミー。彼女に出会う生徒たちが気軽に声をかけていく。

ビーディと声をかけられる長身の女性はスリムな体つきに、チャイミングで人なつっこい笑顔を持つ、ミス・シンディ・アーバービーディ。このカナディアンアカデミーで体育を教えている。

人生の一時、ONETIME。そのチャンスをつかんで日本にきたという彼女は、建国二百年で湧くアメリカ、カリフォルニア州のサントバーバラ出身。なによりも「人間としての成長が大事」と、大学で歴史、体育を専攻。アラスカでも教鞭をとった経験もあるという素敵な人だ。たまたま国際学

校で教えたいと仕事を探すインフォメーションへ行きこのカナディアンアカデミーと出会ったという。そして海を越えてやって来たのが昨年の九月。

阪急六甲の少し北西、木造の長屋風建物(ここはカナディアン先生の住宅になっている)が彼女の日本での棲家。かもしの低いにはマイッタそうで、それでなくとも長身の彼女のこと(1m85はあるな)最初の一ヶ月はよく打っただろうと考えても気の毒になる。たたみの部屋に襖、障子の生活。ベッドも置かずに布団を愛用。その上、彼女の料理が入った器は伊万里や立杭のものばかり……「藍と白のコンビネーションがやはり日本独得のもの」と鋭い感覚で語りかけてくる。

同僚の安原先生につれられて骨董品屋さんへ通ううちに魅せられて、なんと自在鉤が部屋のアクセサリーとしてさりげなく置かれていたりする。「郷に入れば郷に従え」方式か?と思っていたが、彼女の話を聞くうちに、彼女の感覚や精神にそれらが合っているのだと思ひ改めさせられた。

ニードルポイントという手芸(これはもともとイギリスが発祥の地らしいが、アメリカの女性たちのあいだでも盛んに行なわれて

「ハニー、ビーディ」

長峰坂と呼ばれる急坂を登りつめたところ、そこはもう六甲の中腹とでもいい山(というより

上2点とも彼女のニードルポイントの作品
下 手仕事は緊張をほぐすのにいいのよ



いる手芸で、ニードルポイント専門のお店もあるほどらしい)を得意とする彼女、そのデザイン、毛糸の種類や色選びを、すべて自分でして、日常見かける丸窓や波形やという日本の(彼女から見ればエキジチック)な形や色などに非常に興味を覚えたという。(なるほど、彼女はそういう美的



チア・リーダーと一緒に



長い足を使ってレースウォークの練習中

才能も豊からしい)。「虹」と題するクッションなど向こうの雑誌に紹介された程、配色の美しい作品だ。

「手仕事をやることは緊張がほぐれていいのよ」一つのグループに属することは嫌いという彼女、毎日、仕事で疲れた体を休めるため黙々と手を動かすそう。

黙々と一人で、といえば彼女のもう一つの得技にレースウォーク(競歩)がある。こちらの方もスペシャリストで全米選手権(アマチュアのトップクラスの出場する試合)で優勝経験をもつ。その集中力たるや、注意散漫気味の私など目を見はらされる。コロラドで六週間レースウォークだけを日課とする訓練をしただけの快挙なのだから……。

「日本で、もし機会があれば、試合に出たいし、ニードルポイントも、もし希望される方がいたら

教えてあげたい」という。

日本へきて、まずショックを受けたのは単一民族が住む国で、自分が目立ってしまうということ。

例えば公園でベンチに腰かけてニードルポイントをやりたいし、実際にやっていたら人だかりがしてしまふ。日本語も全くダメな彼女だけど、私たちニッポンジンは、言葉のハンデなどがあり彼女ら日本に住むエトランゼとの間に垣根をつくってしまう。反省しないといけないことです。

カナディアンでは、幼稚園児から高校生までの体育授業を受け持つ彼女だけに、忙しいけど人気も人一番。今日は名古屋にある国際学校とのバスケットボールの交歓試合の日。教師対抗戦は当然のようにカナディアンチームの勝ちだったそう。これから本番のクラブ対抗が始まるというひととき。手に手にボンボン(ほら、あの丸いヒラヒラしたやつです)を持つチアリーダーを指導するのも、ビーディ先生。赤いユニホームのチアガールたちに彼女の振りつけた応援用のダンスをおさらい中。「ボーイフレンドと離れてることがつらいだよ」と微笑む彼女の手拍子が体育館に気持ちよく響きわたっている。

■話題のひろば△4▽

多彩な企画がいっぱい

元町進出50年の大丸

「棟方志功展」など開催



上段 右から「ブティックアオイコーベ」「カマルグ」「バレンチノガラバーニ」「ゲラルディーニ」「ランパン」「ボザール」「ジョージジェンセン」「ジバンシィジェントルマンアンドダンヒル」 下段 右から「フランソワビヨン」「プリオニーラカベラ」「サンモトヤマ」の高級ブティック。サロンドグウはため息のてる11のサロン。

「なんとなくいつのまにか友達になった。なんとなくいきが合って友達になった。君はいつだあってコーヒーを飲む。ぼくは紅茶が好きさ。それでもなぜかいきがびったり。砂糖はふたつ、いきいきびったり」△ちゃんちゃが唄う大丸のテーマソングより▽

大丸が元町に居を置いてこの4月2日で50年を迎える。もう「いきびったり」どころではなく、すっかり街の顔である。その50年を記念しての多彩な催しや、新しいサロン・ド・グウが3月18日オープンした。

記念催しとしての多彩なプログラムの中から話題を集めてみると――。

四月一日(木)～六日(火)の一週間、七階大催会場で開催される「棟方志功展」が美術ファンに人気を呼びそうだ。先年亡くなられた棟方志功画伯の作品が美術館並みの施設と規模で展覧され「日

本のゴッホ」たる画伯の迫力ある作品群が並ぶ様は美術ファンならずもぜひ見に行きたいものである。

同じく四月一日～六日、四階の美術画廊では竊竊「河合紀五十盤展」。今年50才になれる河合先生と元町に進出して50年の大丸が茶盞だけ50個を展覧するというユニークな企画。四季にちなんだ展覧ということで裏千家家元鵬雲斎宗匠の「春夏秋冬」の御筆も特別出品されるそうだ。

四月八日～十三日には4階美術画廊で横山大観、竹内栖鳳、川合玉堂、橋本閑雪、川端龍子の五巨匠の珠玉の作品展「近代日本の名画特別展」が開催され、次週には二紀会の重鎮、田村孝之介画伯の「バステル人形展」が開催される予定と、素晴らしい企画が目白押しだ。

そしてもう一つのビッグな話題。広く美しいサロンに、11の高級ブティックが優雅な気品を漂わせてオーブンをした新しい「サロン・ドグウ」△4▽。

豪華なサロンに並ぶ魅力的なブティックを順に挙げてみると……：フェンディ、フェラガモ、カッサンドレという不滅のエレガンスを謳う3ブランドを並べる「ブティックアオイコーベ」。伯爵のデザ



屋上に浮かぶ飛行船

インで知られるエミリオ・ブッチをはじめ、アンドレ・ロレーグ、マック・ド・ネルのブティック「カマルグ」。絶大な人気の秘密は、柔かさ、女らしさ、そして何よりも上品さをモットーとする

世界で注目の「バレンチノ・ガラバーニ」。Gマークにしたのばせた思いやりが使う人に伝わってくる、

本場イタリアの伝統と人気質が息づく「ゲラルディーニ」。グレース王妃をはじめ、世界有数のファッションリーダーを固定客にもつ「ランバン」(レディ

ースとメンズブティック)。貴重な芸術品と形容されるマイセン磁器をはじめ、ボワイエ、ウエッジ・ウッドなど世界が一流と認めるテール・ウエアとインテリアの数々「ボザール」。世界で最も格調の高い銀製品をつくり続けるデンマークの「ジョージ・ジェンセン」。パリオートクチュール界の鬼才ジバンシィと、イギリス伝統のダンヒルによるメンズトータルファッションブランド「ジバンシィ・ジバンシィ・デリケートな曲線を生かし、パリ最高の婦人靴デザイナーと称される「フランソワ・ビヨン」。つねに世界の注目を集めるブリー・オニの斬新なデザインとラカペラとの出合う「ブリー・オニ・ラカペラ」。また1Fにコーナを持つ「サンモトヤマ」は、ロマンチックな色は古代ギリシャの壺からヒントを得てつけたというトラサルディのバッグを中心とした品揃え。

絨緞を敷きつめたパリがあり、ローマがある。という感じが直に伝わり、一段とひろく充実したサロン・ド・グウは、ファッション都市神戸に「いきびつたり」。

ファッションの花開く春に、華やかで楽しい大丸の元町進出50年の企画である。

KOBE SHOPPING REPORT

神戸のお買物レポート
オシャレなKOBEの ホットでナウな
ショッピング情報で～す



西山 酒造場

★丹波の地酒

(500 ml)

マロンリキュール

一、五〇〇円

(小) 500 ml 入

一、〇〇〇円

(大) 1 l 入

栗の三年酒

六〇〇円

永山都市島町中

竹田一七二

電話七九五八

(六〇三三三)

★丹波焼の船徳利に入った、まろやかで芳醇な味「栗の三年酒」。丹波の地酒「小鼓」でおなじみの西山酒造場が若い女性のためにNOWなマロンリキュールをつくりました。冷やしても、フラッペでもとっても美味しい！

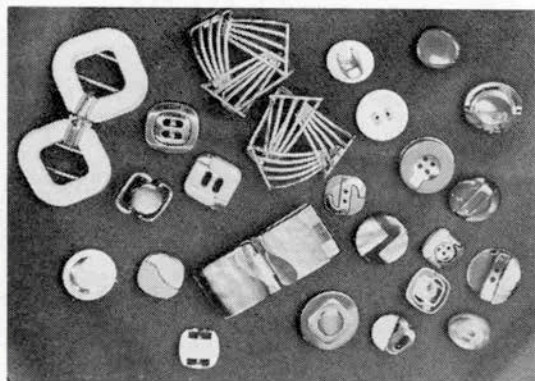
★フランス料理
ビストロ・ドウ・リヨン
生田区山本通り2丁目 電話三二二七三七
(月曜定休)



★チーフが自信をも
つて若い人向けに新
しいメニューを作り
ました。
☆サービスタム(A・
M11:00~P・M2:
00)ランチメニュー
(毎日変更します)
スープ(又はサラダ)
魚(又は鳥、肉、子羊)
パン(食べ放題)
アイスクリーム(又はケ
ーキ)自家製
コーヒー
¥2,500
☆ティータイム(P・M
2:00~5:00)
カフェオーレ
クレープ(又はカスク
ー)
¥500
真心をこめた料理
を味わって下さい。



★外出先でも簡単に大人の食物から栄養のある離乳食が
つくれるフードグラインダーを御存知ですか。数回ハン
ドルを回すだけで裏越しをしたベビーフードができてあ
ります。マザースパックに入るといって重宝な大きさです。
米国製 価格 大 三、〇〇〇円 小 二、八〇〇円
★ベビーショップ
ファミリア
ファミリア神戸元町本店
センター街ファミリア
さんちかファミリア
電話三二二二四六八
電話三九一五五五五
電話三九一一二二二八



★春のお洋服はもうできましたか？ ボタンやベルトは大切なポイントです。この春はバステルカラーに合わせ

て貝がら等、天然素材のボタン・バックルが見直されています。さっそく取り入れてみては？

★ボタン・卸・小売

マルダイ

さんちか店・さん

ちかタウン

番三九一

四〇九三

三宮センター街

番三三二

〇〇六四



★港町こうべにふさわしく、マリナーリックの小物の数々です。白と紺という小粋でシャレた配色と機能的なデザインはプレゼントにも最適ですよ。

バッグ（信号旗）三、六〇〇円
オレンジデルフト製（オリジナルクロスカンカ）
カップ 二、四〇〇円／キャップ 一、八〇〇円

信号旗（カクテルナフキン）

三〇〇円

時計

二九、八〇〇円

（船輪）

〇〇〇円

★マリナーズ

イック

シヤス

国際会館一F

番二五一一

八一六一

（内線三三二）

足どりも軽くとアロードを散歩しませんか。
★舶来雑貨
クロス
トアロード 番三九一—七七八一



★伝統あるパリー社の今春のデザイン。黒のエナメルを基調とした茶とのコンビ靴はどんな洋服ともマッチします。さわやかなそよ風中の良い靴をはいて

●愛読者プレゼント



ビストロ・ドウ・リヨンより
2,500円のランチを5名様に
ボリューム、味、雰囲気最
高のビストロでランチタイ
ムをどうぞ。

西山酒造場のマロンリキュールを30名様に

マロンリキュール（ピン入り：600円）をプレゼント。ただし編集室まで取りに来ていただける方に限ります。まろんちっくな味をお楽しみ下さい。



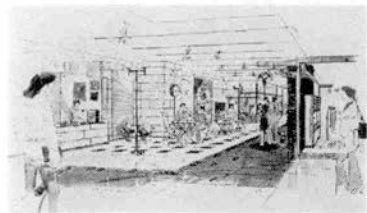
ご希望の方は、神戸市生田区東町113-1 大神ビル7F 月刊神戸子まで葉書にビストロ去は西山酒造とご明記の上お申し込み下さい。当選者には葉書でお知らせいたします。

Kobe Fashion Spot

★恋がめばえるファッションパーク

遊歩道やイベント広場を設け、ユニークなレディスファッション街を建設中のファッションパーク（センタープラザ3F）。いまや急ピッチで完成に向かっていているが、その概容がこのほど明らかにされた。

まず、おしゃれ好きな女性なら最も関心ある入居テナントの種類だが、ハイモードの婦人服「リザ」アクセサリ雑貨「ルイミッシェル」ジーンズ「EIKO」ヤング向き「CABIN」婦人服・洋品「ラ・ガミヌリー」婦人靴「ピア」婦人服・洋品「ルベール」「ランプ」ハンドバッグ「美呂」婦人服・洋品「キャン」「GERULAN」婦人靴「ボンフカヤ」婦人服・洋品「東京屋」「三愛」という華々しいメンバー。



遊歩道やDJコーナーもある
ファッションパーク予定図



加賀まり子



南田 洋子



大空 真弓

オープン（3月25日）には、メインのイベント広場で「古谷哲也のロングプレーとその仲間たち」と銘うって、ハプニングありお客様とのコミュニケーションあのである企画を計画中で、地元神戸の小曾根実トリオ（27日、28日）の演奏もある。

また各テナント独自のイベントも計画されている。

「リザ」では25日加賀まり子、26日南田洋子、27日大空真弓による一日

店長が決定。「イベントというよりも、レセプションという感じでお客様を迎えよう」とスタッフが企画を展開中。ポーシャル・ルイザコーナーにはパロック、ワールドコーディネイトコーナーにはスクリーンミュージックをBGMに流すなどハイブローなお客様を意識したサロンイメージの強い店づくりをしているようだ。

「ファッションパークがファッション都市神戸に一役かえれば……」というこのフロアのオーナーでもある三愛の渡辺事務長の話にも、力強いものが感じられた。

★ナウな感覚をショーに



ルナホールの楽しいショー風景

泰砂丘子門下生の関西教室全員による第2回のショーが、3月13日芦屋ルナホールで開かれた。「モードラングエッジ」と題して、作品が語りかけるナウな感覚をアピール。生徒の演出ながらカラスポットを使ったり、ナウな音楽で踊るショーはなかなか楽しくニットの可能性を自由に表現した。

グランプリ・森千鶴／発想感覚賞・中谷哲夫、市之木江充子、森田寿美子、山田裕子、園村由美／色彩賞・吉田淑子、岡田淳子のみなさん。

★神戸クラブでサンサカエショー



神戸クラブのショー風景

サンサカエが'76コレクション春夏を3月12、13日と神戸クラブ（トアロード）で開いた。紳士ものは、コンチネンタル調の復活、婦人ものはスポーティエレガンスと神戸らしい色調だった。

Elegance Is Brilliance Of Your Self



la boutique charmante

セリザワ

《春色のエレガンス》

マダムの気品と若々しさが
においたつ、春のモノトーン。
心はなやかな女性のために…。



serizawa

本店＝神戸市生田区三宮町3-18

PORTIQUE



KOBE
まさ

■神戸 三宮 西武百貨店
■大阪 南船場 西武百貨店
■京都 三条 西武百貨店
■奈良 奈良 西武百貨店
■和歌山 和歌山 西武百貨店
■徳島 徳島 西武百貨店
■高松 高松 西武百貨店
■松山 松山 西武百貨店
■宇治 宇治 西武百貨店
■宇都宮 宇都宮 西武百貨店
■東京 有明 西武百貨店

ウネのファッションスピリット

“良き時間、良き装い”

自由な時間に着て欲しい

軽快で粋な上着 ——

優しい男の充実感があふれる。

世界のオシャレをおとどける

ウネ

神戸元町1丁目 TEL 331-3112

東急百貨店 渋谷店・日本橋店
札幌店・吉祥寺店

ブレザー LANVIN 48,000円
シャツ BARCLAY〈コットン〉 28,000円

パンの **ベル** が変身



石造りの店から一変して、ガラス造りの店へ新装オープンしたバックステューベル。白とグリーンの店内には、ドイツパン・フランスパンなどの香ばしい香りが店いっぱいにたちこめ、あたかもパンの世界ににいるような気分にさせてくれるお店です。違いがわかるあなたに、いつも焼きたてのパンを、お届けいたします。

三宮・センタープラザ地下

W.C



バックステューベルは、センタープラザとさんプラザの間を地下へおいた所にあります。

バックステューベ



センタープラザ地下 TEL (078) 331-0022

春の旅行のお供には、淡路屋のお弁当を…。



松風

純神戸肉・しゃぶしゃぶ弁当

●しゃぶしゃぶ弁当のお召しあがり方●

容器の「ぼん酢」に「もみじおろし」を加え、純神戸肉やお野菜をたっぷりつけてお召しあがりください。

神戸肉の特上をたっぷり。もちろん野菜も、くだものもたっぷり。特製のタレにシャブシャブっと肉をつけて口に入れば、舌の上でトロけるような味です。これまでになかったまったく新しいお弁当です。

社団法人国鉄構内営業中央会会員

神戸駅・新神戸駅 お弁当の

 **淡路屋**

〒650 神戸市生田区相生町2

☎神戸(078)351-1682 (イロハニ) テレックス5622-609